



平成 28 年 8 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社イムラ封筒
代表者名 取締役社長 井村 優
(コード：3955、東証第 2 部)
問合せ先 取締役経営企画部長 食野 直哉
(TEL. 06-6910-2511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 3 月 15 日に公表いたしました平成 29 年 1 月期第 2 四半期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 29 年 1 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 2 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 12,170	百万円 460	百万円 490	百万円 300	円 銭 14.05
今回修正予想 (B)	12,020	630	650	440	20.65
増減額 (B-A)	△150	170	160	140	
増減率 (%)	△1.2	37.0	32.7	46.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 1 月期第 2 四半期)	12,425	734	784	426	19.97

修正の理由

売上高は個人消費の伸び悩みによるダイレクトメール需要の回復の遅れにより、当初予想を若干下回る見込となりました。損益面では主として封筒事業における販売価格の修正や不採算案件の見直しに加え、徹底したコスト管理により原価の低減に取り組み、またその他の事業における収益も改善いたしました。この結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の需要動向が不透明であることから、平成 28 年 3 月 15 日に公表いたしました予想数値を据え置いております。今後の業績推移に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 上記の予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上